

岡山市立市民病院 内科専門研修プログラム



2027年度版



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

岡山市立市民病院の立地

岡山県最大の
岡山市西部の

政令指定都市。
重要な急性期病院。



岡山市立市民病院の立地

岡山市北区北長瀬に位置。

JR岡山駅から電車で5分の距離！！



JR北長瀬駅から直接アクセス！



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター
岡山市立市民病院

岡山市立市民病院の立地

JR北長瀬駅から直接アクセス！

病院総合受付

北長瀬駅

傘なしで行ける！！

岡山駅一番街 ビックカメラ
イオンモール 高島屋
ANAホテル ままかりフォーラム
ホテルグランヴィア岡山



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

岡山市立市民病院の概要

病床数 **18科** **400床**

一般 387床

結核病床 7床

感染症病床 6床

BCR 10床

所在地

岡山市北区北長瀬

敷地面積 18,584 m²

地上8階、地下なし

岡山市立市民病院

岡山市立市民病院

岡山市立市民病院の特徴

病床数 **400床**の中規模総合病院。



2015年5月に**震度6**の地震に耐える
免振構造として建設、移転。



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

岡山市立市民病院の特徴

救急センター (1400m²)

トリアージ室：	1室
診察室：	6室
初療ベッド：	5台
処置台ベッド：	6台
観察ベッド：	7台
	(陰圧個室2室)

ヘリポートも完備！

西日本
一クラス
広さ



岡山 E R : 断らない救急！

24時間 365日

すべての患者を受入れる体制！

救急応需率 96% 年間5000台



岡山市立市民病院の特徴



『岡山ER』と称する救急医療拠点

DMATを擁する**災害医療拠点**！

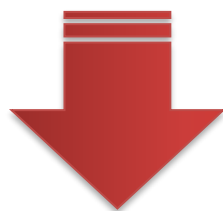
岡山市立市民病院 内科専門研修プログラム 委員会コアメンバー (2024年～)

洲脇 俊充	呼吸器内科	内科研修 委員会委員長	副院長
岸田 雅之	総合内科・ 内分泌内科	プログラム 統括責任者	内科医局長
河合 勇介	循環器内科	副プログラム 統括責任者	
狩山 和也	消化器内科	卒後臨床教育 研修センター長	副院長



プログラム理念

地域の実情に合わせた実践的な**救急・先進医療**と**地域・慢性期医療**も行える**総合診療**的能力を持つ研修医を育成したい。



総合内科医として能力の育成、および**各専門科**での**専門内科医**の能力の育成を両立する。



プログラムの募集定員

➤ 学会認定の内科専攻医募集可能数

2026年度は 6名



実績は
5-7人

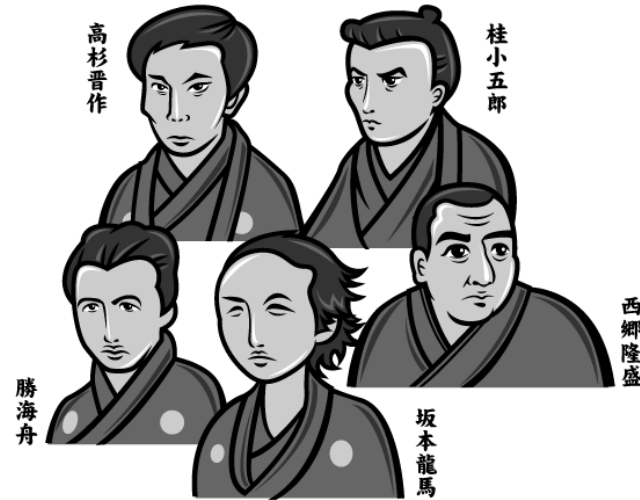


地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

教育環境

- 総合内科専門医取得を奨励し、**指導医を増員（15名以上）**。
- 卒後臨床教育研修センターを常設し、**メンター制度**を導入。
- **UP TO DATE®**の購読と各診療科で行われる診療カンファレンスや複数診療科合同の症例カンファレンスにより、**最新のエビデンス**を基本とした診療が学べる環境。



教育方針

救急・外来診療を核とした実践的・統合的な臨床研修。

臨床推論とエビデンスを基礎とした医療の実践。

屋根瓦式に上級医→内科専攻医→初期研修医への指導による教育・指導能力の育成。

学会発表と論文作成を推奨しリサーチマインドを育成。

岡山大学総合内科と提携した全国でも稀な学外大学院を設置し、臨床研究をサポート。



当院の学会別教育認定

日本内科学会認定医制度教育病院

日本血液学会認定血液研修施設

日本呼吸器学会認定専門医制度認定施設

日本消化器内視鏡学会認定指導施設

日本リウマチ学会専門医制度教育施設・新リウマチ専門研修認定教育施設

日本糖尿病学会認定教育施設

日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医認定施設

日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設（内科）

日本消化器病学会専門医制度認定施設

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

日本消化器外科学会認定専門医制度指定修練施設

日本肝臓学会専門医制度認定施設

日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設

日本脳卒中学会認定研修教育施設

日本癌治療学会がん治療認定医機構認定研修施設

日本救急医学会救急科専門医指定施設

日本病態栄養学会栄養管理・NST実施施設2

日本甲状腺学会認定専門医施設

日本認知症学会専門医教育施設

日本神経学会認定専門医制度准教育施設

日本内分泌学会専門医制度認定教育施設

日本腎臓学会専門医制度研修施設

日本病院総合診療医学会教育施設

日本感染症学会認定研修施設

**内科専門科が
すべて揃ってる！**

**これ以外にも
総合診療医PGの
連携施設！**

当院内科の診療実績



- 内科病床200～246床/全400床。
- 病理解剖検体数は2023年度**10**体、2024年度は**13**体、2025年度**10**体と十分な症例数。
- 内科13領域， 70疾患群の症例を当院でほぼ経験可能(慢性透析診療のみ連携施設)。
- 外来患者診療も含め、内科専攻医1人に年間120人以上の症例を受け持つことが可能。



岡山市立市民病院の内科体制

(2025/5 現在)

スタッフ 50名

後期研修医 11名

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
健康管理センター														
消化器内科														
血液内科														
呼吸器内科														
循環器内科														
糖尿病・内分泌内科														
総合内科														
膠原病・リウマチ内科														
腎臓内科														
脳神経内科														
感染症内科														
後期研修医														

ベテランから若手の
バランスがよい！

内科病床

200～最大246床（実績）

	西病棟	東病棟
8階	循環器・呼吸器・糖尿・	血液・皮膚科
7階	脳神経・外科・泌尿器科・眼科	消化器・腎臓
6階	脳外科・整形外科・膠原病・小児科	整形外科・婦人科
5階	総合・感染症・内分泌・耳鼻科	混合・救急・形成外科

ICU・SCU・HCU

各科、各病棟間の垣根の低さが当院の魅力!!



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

内科医局の定期飲み会



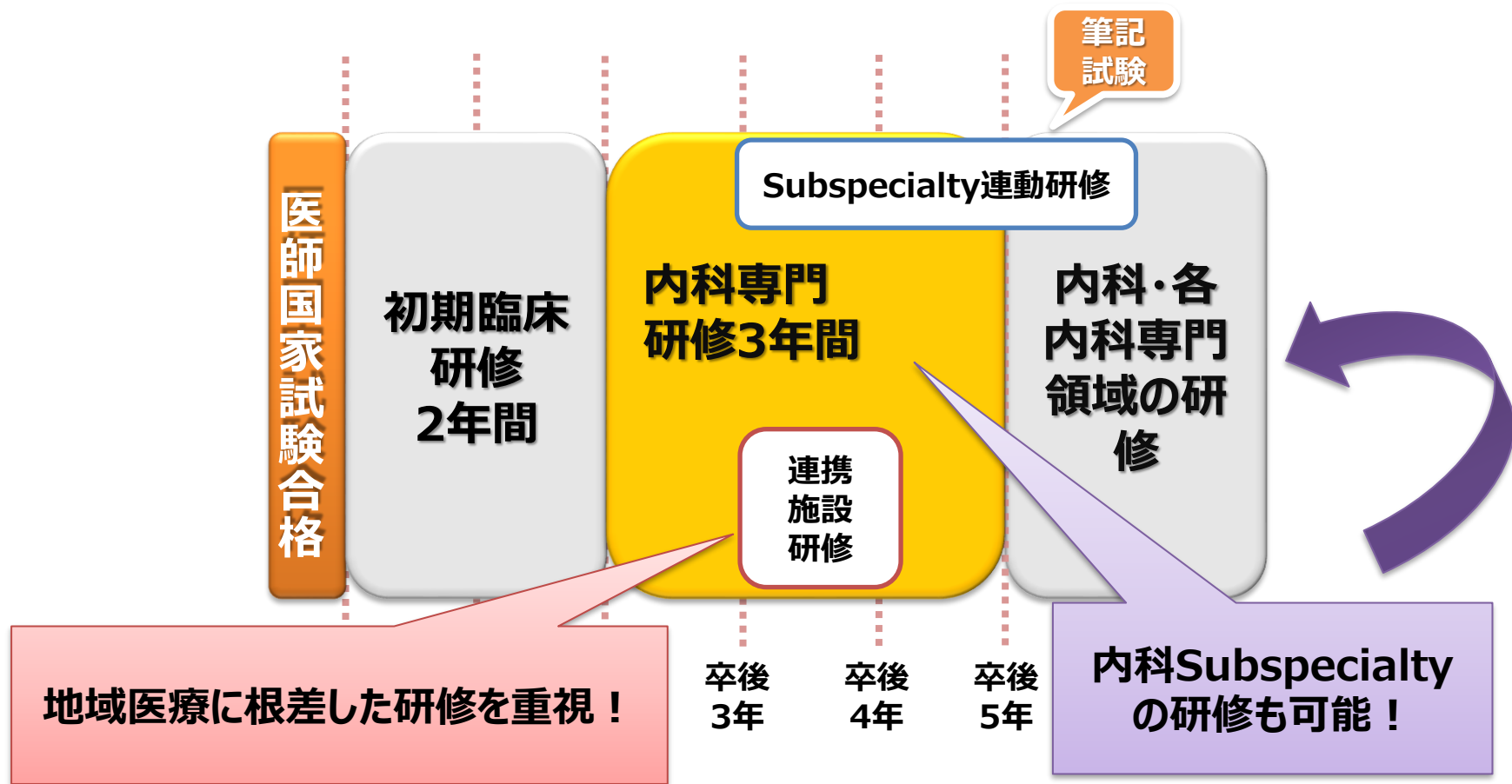
年2～3回内科全体の飲み会を企画。
今年も楽しみます！！



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

プログラム概念図と連携施設



岡山県における 内科後期研修医数のシーリング

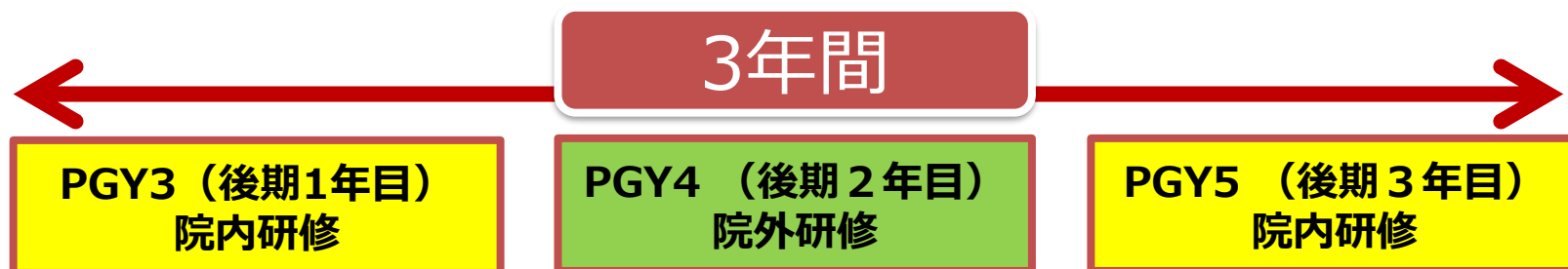


- 岡山県の2027年度の内科研修医数は**通常PG49人**。
- **連携PG・特別地域PG**（1.5年間非シーリング県で研修）を含めて**57人**まで（地域枠の研修医は別枠となる）。
- **県全体の他県への貢献度**が必須であり、**全研修期間の20%を非シーリング県あるいは2次医療圏（新見、真庭、高梁、成羽地区）**で研修が必要（7.2ヶ月以上、当院なら他の3施設）。
- **連携PG**（1.5年間非シーリング県研修）も策定している。特別少数地域での研修PGは策定していない。
- 当院の規模では、**5-7人+a（地域枠1人）**までを最大数とする。

シーリングに伴うプログラム策定

- 基幹病院での研修は12カ月間以上(院外たすき掛け研修中心でプログラムを作る際の必要条件)。
- 院外研修での一つの派遣先での研修期間は、最低3カ月以上、特別連携施設は12カ月まで、基幹施設はそれ以上可能。
- 全研修期間36カ月分の20%にあたる「8カ月」は非シーリング県か二次医療圏での研修とする。
- **岡山県の二次医療圏は新見、真庭、高梁、成羽地区**であり、その地区の中小病院と連携している。
- 連携PGでは非シーリング県で1.5年間(2-3施設)の研修とする。
- **他県の基幹施設** (広島市民、香川県中、姫路日赤、三豊総合、高知医療センター、福山市民、中国中央、大田記念、HITO、愛媛県中、大垣市民、岩国医療センター、住友別子) と双方向の研修で連携している。

内科専門研修（標準コース）



後期1年目 → 院内研修：

- ・当院は9つの内科専門科が揃った稀有な施設。
- ・それまでの内科系の研修状況によって、ストレート研修から各科ローテーションまで自由に選択でき、幅広い内科研修が可能。

後期2年目 → 「院外」研修：

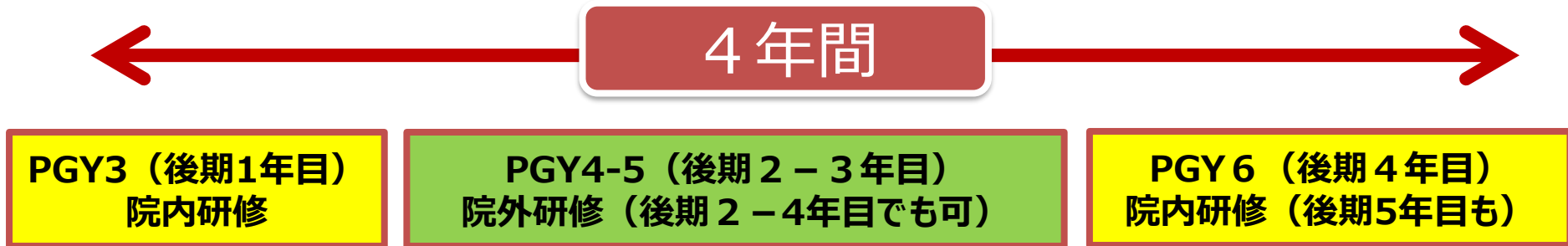
- ・12カ月の院外研修。通年で行う。
- ・4カ月単位で選択。1施設最大8カ月。
- ・最低8カ月の非シーリングもしくは二次医療圏とすること。そのうち最低4カ月は岡山の二次医療圏での研修をすること。

後期3年目 → 院内研修：

- ・自由選択。

内科専門研修（地域枠コース）

① 卒後3年目(PGY3)を当院で始める場合



PG期間

後期1年目 → 院内研修：

- ・当院は9つの内科専門科が揃った稀有な施設。
- ・それまでの内科系の研修状況によって、
ストレート研修から各科ローテーションまで自由に選択でき、幅広い内科研修が可能。

後期2-3年目 → 「院外」研修： 2-5年目でも可能。

- ・1年間の連携施設である地域枠指定施設（県が毎年認定）で院外研修。

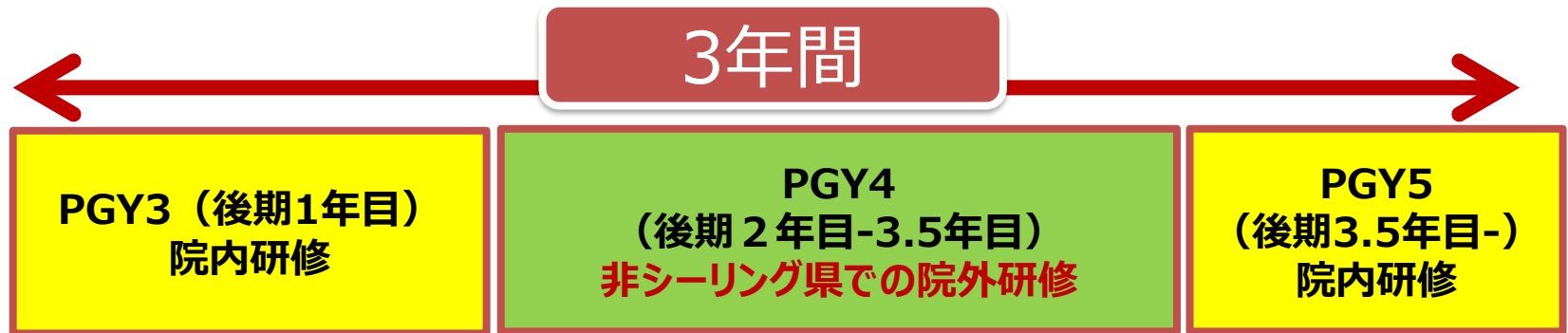
※地域枠・自治医科大学医師の赴任する施設は特別連携施設(指導医在籍なし)にて1年間のみ研修期間に認定される。

後期3年目 → 院内研修： 4-5年目でも可能。

- ・自由選択。

岡山県では、自治医科大学出身の研修医も上記と同様のPGが可能。

内科専門研修（連携PGコース）



岡山県以外の非シーリング県の施設での1.5年間の研修が必須。

- ・基幹施設が多く、専門性を高める研修が可能。

後期1年目 → 院内研修：

- ・当院は9つの内科専門科が揃った稀有な施設。
- ・それまでの内科系の研修状況によって、ストレート研修から各科ローテーションまで自由に選択でき、幅広い内科研修が可能。

後期2年目-3.5年目 → 「院外」研修：

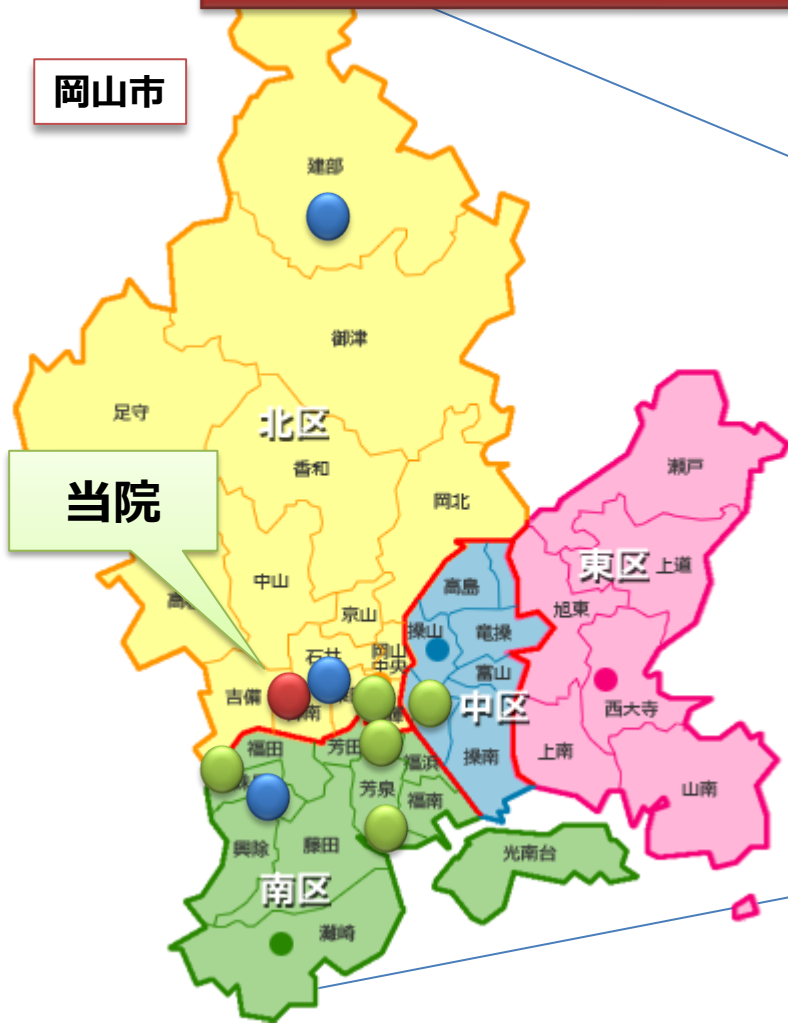
- ・18カ月(1.5年)の院外研修を非シーリング県の連携施設で行う。
- ・6カ月単位で選択。1施設最大12カ月。

後期3.5年目 → 院内研修：

- ・自由選択。

岡山市立市民病院内科専門研修施設群の医療圏

岡山県内全域と近隣県の医療施設と連携しています。



他県の連携施設：
 兵庫県 1 施設 滋賀県 1 施設
 広島県 4 施設 山口県 1 施設
 香川県 2 施設 愛媛県 3 施設 高知県 1 施設

- 基幹施設 (300床以上の総合病院)
- 連携施設 (200床前後の地域中核病院、他の基幹病院)
- 特別連携施設 (100床前後の地域密着型病院、特化型病院)

非二次医療圏の専門研修施設群研修施設 (4ヶ月×1)

連携施設区分	病院名	病床数	内科系 病床数	内科系 診療科数	内科 指導医数	総合内科 専門医数	内科 剖検数
基幹施設	岡山市立市民病院	400	200	12	27	23	9
連携施設	岡山大学病院	819	213	9	71	75	5
連携施設	大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	1172	445	10	76	52	8
連携施設	重井医学研究所 附属病院	198	150	10	9	7	0
連携施設	倉敷市立児島市民病院	198	100	4	3	2	0
連携施設	独立行政法人労働者健康安全機構 岡山ろうさい病院	358	145	5	16	8	8
連携施設	総合病院 岡山協立病院	318	208	6	5	6	5
連携施設	岡山赤十字病院 (新)	500	200	11	11	21	11
連携施設	川崎医科大学附属病院 (新)	1138	337	9	59	30	14
特別連携施設	社会医療法人光生病院	198	100	3	0	0	0
特別連携施設	岡山市立せのお病院	60	40	3	0	1	0
特別連携施設	美作市立大原病院	80	60	1	0	0	0
特別連携施設	岡山市久米南町組合立 国民健康保険福渡病院	52	52	1	1	1	0
特別連携施設	地方独立行政法人玉野医療セン ター たまの病院	190	107	10	5	2	0
特別連携施設	井原市立井原市民病院	180	89	2	0	0	0
特別連携施設	矢掛町国民健康 保険病院	117	70	1	0	0	0
特別連携施設	医療法人東浩会 石川病院	68	68	6	3	0	0
特別連携施設	岡山赤十字玉野病院	83	83	1	2	0	0
特別連携施設	笠岡市立市民病院	99	70	4	1	0	0
特別連携施設	赤磐医師会病院	245	245	3	5	1	0
特別連携施設	医療法人和陽会 まび記念病院	80	60	8	1	1	0
特別連携施設	特定医療法人 中島病院	110	110	9	1	0	0
特別連携施設	一般財団法人 倉敷成人病センター	269	32	2	12	9	1

非シーリング県・二次医療圏の研修施設（4ヶ月×2）

連携施設区分	病院名	病床数	内科系 病床数	内科系 診療科数	内科 指導医数	総合内科 専門医数	内科 剖検数
連携施設	広島市立市民病院	743	不定	10	44	33	9
連携施設	姫路赤十字病院	500	183	10	22	29	7
連携施設	香川県立中央病院	533	185	11	27	33	7
連携施設	三豊総合病院	416	168	5	15	14	6
連携施設	中国中央病院	243	152	7	14	10	4
連携施設	福山市民病院	506	184	4	23	23	13
連携施設	高知医療センター	620	134	13	15	10	8
連携施設	大垣市民病院	817	277	7	20	26	6
連携施設	愛媛県立中央病院	827	250	9	35	34	13
連携施設	岩国医療センター（新）	484	214	9	10	7	6
連携施設	住友別子病院（新）	360	86	8	7	8	0
特別連携施設	高梁市国民健康保険 成羽病院	96	60	1	0	1	0
特別連携施設	真庭市国民健康保険 湯原温泉病院	105	70	2	0	0	0
特別連携施設	医療法人清梁会 高梁中央病院	160	75	11	4	4	0
特別連携施設	医療法人井口会 総合病院落合病院	135	123	6	4	0	0
特別連携施設	社会医療法人緑社会 金田病院	120	60	8	4	4	0
特別連携施設	社会医療法人祥和会脳神経 センター大田記念病院	199	79	3	5	5	2
特別連携施設	社会医療法人石川記念会 HITO病院	228	50	7	5	7	1

■ 2027年度より下記の連携施設を追加予定です。

独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター 川崎医科大学付属病院 岡山赤十字病院 住友別子病院

■ 他施設PGからのたすき掛け研修医受け入れています（2026年度は4人）。

■ 当院のPGでは、たすき掛け研修でも、**各内科専門科でのローテーション研修を自由に選択可能**です。

■ 今後は、他県の基幹施設との連携をさらに深め、**積極的に当院での長期たすき掛け研修を推進していく**予定です。

各内科専門研修施設の内科13領域の研修の充実度

急性期から慢性期療養への疾患と 社会復帰へのプロセスを研修	総合 科内	消化 器	循環 器	内分 泌	代謝	腎臓	呼吸 器	血液	神経	ア レル ギー	膠原 病	感染 症	救急
岡山市立市民病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡山大学病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広島市立市民病院	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	△	○	○
姫路赤十字病院	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
香川県立中央病院	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三豊総合病院	○	○	○	△	○	○	○	△	△	○	△	○	○
中国中央病院	○	○	△	○	○	△	○	○	△	○	△	○	○
重井医学研究所附属病院	○	○	△	△	○	○	△	△	△	△	△	△	△
倉敷市立児島市民病院	○	○	△	△	△	△	○	△	△	○	△	○	○
大垣市民病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△
独立行政法人労働者健康安全機構 岡山ろうさい病院	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	△	○	○
総合病院岡山協立病院	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	△	○	○
愛媛県立中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩国医療センター（新）	○	○	○	△	△	△	○	△	○	△	△	○	○
岡山赤十字病院（新）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川崎医科大学附属病院（新）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
住友別子病院（新）	○	○	○	△	△	○	△	○	△	○	△	△	○
社会医療法人光生病院	○	○	△	△	○	△	○	×	△	△	△	○	○
岡山市立せのお病院	○	△	○	△	△	×	○	△	×	○	△	△	△
美作市立大原病院	○	△	△	×	△	×	△	×	△	△	×	○	○
岡山市久米南町組合立国民健康保険福渡病院	○	○	△	△	○	○	○	△	△	○	△	○	○
玉野医療センター たまの病院	○	△	△	△	○	△	○	△	×	○	△	○	○
井原市立井原市民病院	○	△	△	△	△	△	○	×	×	△	△	○	○
矢掛国民健康保険病院	○	△	△	×	△	×	△	×	×	○	×	△	△
高梁市国民健康保険成羽病院	○	△	△	×	△	×	○	×	×	△	×	△	○
真庭市国民健康保険湯原温泉病院	○	△	△	×	△	×	△	×	△	△	×	△	△
医療法人東浩会石川病院	○	○	△	×	○	△	△	×	×	△	×	△	△
岡山赤十字玉野病院	○	△	△	×	△	×	△	○	△	△	×	△	△
笠岡市立市民病院	○	○	○	△	△	△	○	×	△	○	△	○	○
医療法人清梁会高梁中央病院	○	○	○	△	○	○	○	△	△	○	△	△	○
医療法人井口会総合病院落合病院	○	○	○	△	○	○	△	×	×	△	×	○	△
赤磐医師会病院	○	○	○	×	○	○	○	○	○	△	○	×	○
医療法人和陽会まび記念病院	○	×	×	△	△	△	×	×	×	○	○	×	△
社会医療法人緑社会金田病院	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	×	○	○
特定医療法人中島病院	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	△	○	△
社会医療法人祥和会脳神経センター大田記念病院	○	△	○	○	△	○	△	×	○	×	○	○	○
社会医療法人石川記念会HITO病院	○	○	○	○	○	×	×	×	○	△	×	○	○
一般財団法人倉敷成人病センター	○	○	△	○	○	○	○	△	△	△	○	○	○

岡山市立市民病院内科専門研修の週間スケジュール

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	8:15～ 循環器内科新入院カンファレンス 8:30～ 消化器内科新入院カンファレンス (7東) 8:30～ 糖尿病内科カンファレンス (医局) 8:30～ 呼吸器内科カンファレンス (医局)	7:20～7:50 循環器疾患レクチャー (隔週) 8:15～ 循環器内科新入院カンファレンス 8:30～ 消化器内科新入院カンファレンス (7東) 8:30～ 糖尿病内科カンファレンス (医局) 8:30～ 呼吸器内科カンファレンス (医局) 8:45～ リウマチ膠原病内科回診	8:00～8:30 肝臓カンファレンス (第1・3週, 中会議室) 8:15～ 循環器内科新入院カンファレンス 8:30～ 消化器内科新入院カンファレンス (7東) 8:30～ 糖尿病内科カンファレンス (医局) 8:30～ 呼吸器内科カンファレンス (医局)	8:15～ 循環器内科新入院カンファレンス 8:30～ 消化器内科新入院カンファレンス (7東) 8:30～ 呼吸器内科カンファレンス (医局) 9:00～10:00 ORaNNIDGEカンファレンス	8:15～ 循環器内科新入院カンファレンス 8:30～ 消化器内科新入院カンファレンス (7東) 8:30～ 呼吸器内科カンファレンス (医局)
	午後	14:00～ 呼吸器内科カンファレンス (8西) 16:00～ 膠原病リウマチ内科カンファレンス 総合内科サインアウトミーティング 16:40～ 糖尿病症例カンファレンス (8西)	14:00～ 呼吸器内科カンファレンス (8西) 15:00～ 循環器内科カンファレンス 16:00～ 膠原病リウマチ内科カンファレンス 総合内科サインアウトミーティング	13:30～ 呼吸器内科新入院カンファレンス (医局) 13:30～ 血液内科カンファ (8東) 14:00～ 気管支鏡検査 (後入院カンファ) 内分泌疾患カンファレンス 16:00～ 消化器内科カンファレンス (7東) 16:00～ 膠原病リウマチ内科カンファレンス 総合内科サインアウトミーティング	14:00～ 呼吸器内科カンファレンス (8西) 15:00～ RSTラウンド 15:00～ 感染症カンファレンス 16:00～ 膠原病リウマチ内科カンファレンス 総合内科サインアウトミーティング
夜間	17:10～17:45 内科医局カンファレンス エキスパートレクチャー (第1・3週) 18:00～ 各科合同消化器カンファレンス (4階中会議室)		17:30～ 内視鏡カンファレンス (内視鏡室)	17:00～ 血液内カンファレンス (8東)	

<Duty>
内科新患外来1回
救急コンサルト1回
他施設での研修 (月1回)

岡山市立市民病院内科系カンファレンスの風景



研修医主体で症
例をプレゼン！
研修医の指導も！



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

J-OSLER (専攻医登録評価システム) のスケジュール



内科版J-OSLER年間スケジュール表

内科版J-OSLER年間スケジュール表

	1年目												2年目												3年目～												研修修了後～
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
症例	症例 登録・評価												症例 登録・評価												症例 登録・評価												
専攻医 症例指導医																																					
病歴要約	病歴要約 (個別評価) 登録・評価												病歴要約 (個別評価) 登録・評価																								
専攻医 担当指導医																																					
病歴要約 (一次評価)	病歴要約 (一次評価) 登録可												病歴要約 (一次評価) 登録可												病歴要約 (一次評価) 提出・評価												
専攻医 病歴指導医 プログラム統括責任者																																					
病歴要約 (二次評価)																									病歴要約 (二次評価) 提出・評価												
専攻医 査読委員																																					
技術技能評価	技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価															
専攻医 担当指導医	技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価			技術技能評価															
研修評価	自己評価			自己評価			自己評価			自己評価			自己評価			自己評価			自己評価			自己評価															
専攻医	指導医評価			指導医評価			指導医評価			指導医評価			指導医評価			指導医評価			指導医評価			指導医評価															
担当指導医	専攻医評価			専攻医評価			専攻医評価			専攻医評価			専攻医評価			専攻医評価			専攻医評価			専攻医評価															
	多職種評価			多職種評価			多職種評価			多職種評価			多職種評価			多職種評価			多職種評価			多職種評価															
修了認定	学術活動等 登録可												学術活動等 登録可												学術活動等 登録可												登録・依頼
専攻医 プログラム統括責任者																																					修了認定

登録した研修実績の参照のみ可能

JMECC

他の連携施設では
指導医変更

**5月末
専門医試験**

院内講習会2回 (参加証明)
学会参加2回

院内講習会2回
学会参加2回

院内講習会2回
学会参加2回

修了登録
願書提出



学会発表・論文投稿2編 / 3年間



プログラム修了認定のための症例数

	内容	症例数	疾患群	病歴要約提出数
分野	総合内科I (一般)	計10以上	1	2
	総合内科II (高齢者)		1	
	総合内科III (腫瘍)		1	
	消化器	10以上	5以上	3
	循環器	10以上	5以上	3
	内分泌	3以上	2以上	3
	代謝	10以上	3以上	
	腎臓	10以上	4以上	2
	呼吸器	10以上	4以上	3
	血液	3以上	2以上	2
	神経	10以上	5以上	2
	アレルギー	3以上	1以上	1
	膠原病	3以上	1以上	1
	感染症	8以上	2以上	2
	救急	10以上	4	2
	外科紹介症例	2以上		2
	剖検症例	1以上		1
	合計	120以上 (外来は最大12)	56 疾患群 (任意選択含む)	29 (外来は最大7)

補足

1. 目標設定と修了要件

以下に年次ごとの目標設定を掲げるが、目標はあくまで目安であるため必達ではなく、修了要件を満たせば問題ない。各プログラムでは専攻医の進捗、キャリア志向、ライフイベント等を踏まえ、研修計画は柔軟に取り組んでいただきたい。

	症例	疾患群	病歴要約
目標(研修終了時)	200	70	29
修了要件	120	56	29
専攻医2年修了時 目安	80	45	20
専攻医1年修了時 目安	40	20	10

J-OSLER

日本内科学会HPから
研修医自らが研修登録

- ・J-OSLERを活用し、全70疾患群を経験し、200症例以上経験することを目指す。
- ・主担当医として最低56疾患群以上の経験と計120症例以上（外来症例は1割まで） ※2024年から変更あり
- ・初期研修での症例も60症例までは登録可（主担当医で新内科指導医との症例に限定、要約は12症例まで）
- ・学会・講演会参加2回/年以上、院内研修2回/年以上
- ・病歴要約29症例（3年目10月末までに二次評価申請）



地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院

内科Subspecialty領域の連動研修

内科領域のサブスペシャリティ領域

機構認定	(2)連動研修を行い得る領域		(4)少なくとも1つのサブスペシャリティ領域を修得した後に研修を行う領域	
	内科基本領域研修(3年)			
消化器病				
肝臓			消化器内科(領域)	肝臓内科(領域)
消化器内視鏡				消化器内視鏡(領域)
循環器			循環器内科(領域)	
呼吸器			呼吸器内科(領域)	
血液			血液内科(領域)	
内分泌代謝			内分泌代謝・糖尿病内科(領域)	内分泌代謝内科(領域)
糖尿病				糖尿病内科(領域)
神経内科			脳神経内科(領域)	
腎臓			腎臓内科(領域)	
リウマチ	膠原病・リウマチ内科(領域)			
		(3)連動研修を行わない領域		
アレルギー	 内科研修2年目以降から開始 内科および他の基本領域(3年)	アレルギー(領域)		
感染症		感染症(領域)		
老年病		老年科(領域)		
がん薬物療法		腫瘍内科(領域)		

<医師年数> 3 4 5 6 7 8 9

※領域の名称については、改めて検討がされるべきである

当院の内科専攻医の研修ログ

～J-OSLER（専攻医登録評価システム）～

学年	氏名	志望科	J-OSLER 指導医	登録症例数 (160以上、外 来16まで)	分野達成数 (56以上)	提出症例数 (29例以上)	前回までの 提出症例数	JMECC (1回)
2021年度				161	59	29	12	1
2022年度				160	57	0	0	1
2022年度				135	55	30	30	1
2023年度				169	57	30	19	1
2024年度				94	51	8	0	1
2024年度				124	60	25	14	1
2024年度				120	59	15	1	1
2025年度				35	20	0	0	1
2025年度				25	20	0	0	1
2025年度				0	0	0	0	1
2025年度				43	31	1	0	1
2025年度				19	15	0	0	1

■ LINEグループ、Google上でJ-SOLERの進捗などのログを共有できる体制を確立しています。

■ LINEにて院内研修などの公示も行います。

2026年度のローテーション予定

院内研修	専門科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
堀野 洋	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科
上里 祐賀	糖尿内分泌内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科
後原 健汰	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科
富樫 輔(た)	血液内科							血液内科	血液内科	血液内科	血液内科	血液内科	血液内科
原田 潤(た)	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科								
太田 葉名(た)	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科						
越智 利樹(た)	脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科	脳神経内科						
物部 祥子	膠原病・リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	呼吸器内科	循環器内科	総合内科	脳神経内科	消化器内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	血液内科
小池 裕子	膠原病・リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	総合内科	腎臓内科	循環器内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	膠原病リウマチ内科	脳神経内科	糖尿内分泌内科	消化器内科	呼吸器内科
新堀 樹	消化器内科	総合内科	血液内科	呼吸器内科	膠原病リウマチ内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	脳神経内科
佐藤 雅信	消化器内科	呼吸器内科	腎臓内科	循環器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	消化器内科	脳神経内科	消化器内科
縄田 智宏	血液内科	腎臓内科	呼吸器内科	血液内科	血液内科	血液内科	血液内科	血液内科	血液内科	血液内科	血液内科	血液内科	消化器内科
山本 千智	呼吸器内科	血液内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	呼吸器内科

(た) 他施設PGからのたすき掛け

院外研修	専門科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
伴場 友香	内分泌代謝・糖尿病内科	落合病院				広島市民病院(糖尿病)				倉敷中央病院(糖尿病)			
安藤 碧	膠原病リウマチ内科	倉敷成人病センター(膠原病)				高梁中央病院				中国中央病院(膠原病)			
矢野 園子	消化器内科	岡山ろうさい病院(消化器)				落合病院				香川県立中央病院(消化器)			
川原田 有莉	膠原病リウマチ内科	姫路赤十字病院(膠原病)				中国中央病院(膠原病)				まび記念病院			
黒田 純	消化器内科	金田病院				岡山ろうさい病院(消化器)				姫路赤十字病院(消化器)			

内科後期研修医の連携外勤先

- 大原病院（土曜日24時間）
- 福渡病院（土曜日24時間）
- 赤磐医師会病院（土曜日24時間）
- 湯原温泉病院（水曜日日勤）
- 福渡病院（木曜日午前）



最後に研修医の皆さんへ

救急・災害医療

高度先進医療

エビデンスに
基づく治療

個々の正確な
診療スキル

専門領域の
手技スキル



地域密着型
慢性期医療

全人的医療

経験に根差した
治療

包括的チーム医
療スキル

リサーチ
マインド

相反する
スキルの
二刀流で
達人に!